

指揮 高関健

第九

特別演奏会

シベリウス：交響詩「タピオラ」

J. Sibelius: Tapiola, Op.112

ベートーヴェン：交響曲第9番「合唱つき」

L.v. Beethoven: Symphony No.9 in D minor, "Choral" Op.125

副指揮：松本 宗利音

合唱：東京混声合唱団、仙台フィルと第九をうたう合唱団

合唱指揮：佐藤 淳一

「歓喜の歌」との再会!

本年は東京混声合唱団を招き、初演のスタイルとも言われる、合唱団をオーケストラの前に配置するスタイルでの公演です

12月25日 2021年 土

15:00開演 (14:00開場)

東京エレクトロンホール宮城

チケット料金 S席：¥6,500 (¥4,500) A席：¥5,500 (¥3,500) B席：4,500 (¥3,000) ※()内はユース料金・演奏会当日25歳未満の方が対象です

お申し込み・お問い合わせ

仙台フィルサービス / TEL:022-225-3934 <https://www.sendaiphil.jp/>

プレイガイド

チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、藤崎、仙台三越、宮城県文化振興財団

※未就学児のご入場はできません。
※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。
※やむを得ない事情により曲目・出演者等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※不可抗力により表記日時の催物を中止する場合以外は、料金の払い戻しをいたしません。
※ご来場の際には、近隣の駐車場には限りがございますので、地下鉄やバスなどの公共交通機関をご利用ください。



ソプラノ
中江 早希



メゾ・ソプラノ
相田 麻純



テノール
宮里 直樹



バリトン
大沼 徹

チケット発売日 10月20日(水)

主催：公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団

共催：公益財団法人 宮城県文化振興財団、東北放送株式会社

協賛：東北電力株式会社、アイリスオーヤマ株式会社

後援：宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、
仙台商工会議所、河北新報社、仙台放送局、

仙台放送、ヤマキテレビ、KHB東北放送、Date fm、
株式会社河合楽器製作所仙台支店、山野楽器仙台店、
株式会社ヤマハミュージッククリエティング仙台店

会場では新型コロナウイルス感染予防対策を実施いたしますのでご協力をお願いいたします。

このコンサートは、東北電力・アイリスオーヤマが協賛しています。

指揮：高関 健 (仙台フィル レジデントコンダクター) Conductor : TAKASEKI Ken

国内主要オーケストラで重要ポジションを歴任。海外への客演も多く、サントペテルブルグ・フィル定期演奏会では聴衆や楽員から大絶賛を受ける。マルタ・アルゲリッチをはじめとする世界的ソリストや作曲家からも絶大な信頼を得ている。現在、東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィルレジデント・コンダクター、富士山静岡響首席指揮者、東京藝大指揮科教授兼、藝大フィル首席指揮者。2019年3月にロシアで團伊玖磨のオペラ「夕鶴」を指揮、日ロ文化交流に大きな役割を果たし、2021年4月は新国立劇場オペラ公演、ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」の指揮を務めた。

第50回サントリー音楽賞(2018年度)受賞。

twitter.com/KenTakaseki



副指揮：松本 宗利音

Assistant Conductor :
MATSUMOTO Shurihito

1993年大阪府出身。東京藝術大学音楽学部指揮科卒業時に最優秀賞であるアカンサス賞を受賞。指揮を尾高忠明、蔵野雅彦、高関健、田中良和、ヴァイオリンを澤和樹、曽我部千恵子の各氏に師事。藝大在学中にはダグラス・ボストック、パーヴォ・ヤルヴィ両氏のマスタークラスを受講。

2019年4月に札幌響指揮者に就任。2020年10月には指揮研究員を務めて指揮者の才能を花開かせる礎となった東京シティ・フィルの定期演奏会と新日本フィルに、2021年2月には読売日響にもデビュー。これまでに山形響、仙台フィル、群馬響、東京響、名古屋フィル、京都市響、大阪フィル、関西フィル、大阪響などに客演。これからの音楽界を担う期待の指揮者の一人と注目される存在である。



ソプラノ：中江 早希

Soprano : NAKAE Saki

北海道出身。北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース声楽専攻卒業。東京藝術大修士課程および同大学院博士後期課程(独唱科)を修了。在学時アカンサス賞受賞。第12回 中田喜直記念コンクール大賞、第3回ジュリアード音楽院コンクール第1位他入賞多数。宗教音楽からオペラ、現代音楽まで幅広く活動している。



メゾ・ソプラノ：相田 麻純

Mezzosoprano : AIDA Masumi

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修士課程および博士後期課程の音楽研究科オペラ専攻を修了し、博士の学位を取得。在学中に安宅賞受賞。第12回東京音楽コンクール第三位。第77回日本音楽コンクールおよび第9回藤沢オペラコンクール入選。洗足学園音楽大学および桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。



テノール：宮里 直樹

Tenor : MIYASATO Naoki

東京藝術大学首席卒業、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学にて学ぶ。日生劇場「ラ・ボエーム」ロドルフォ、二期会「ファルスタッフ」フェント、東京芸術劇場「椿姫」アルフレード等出演。コンサートでも、モーツァルト「レクイエム」、ロシーニ「スタバト・マーテル」等のソリストとして幅広く活躍している。二期会会員。



バリトン：大沼 徹

Baritone : ONUMA Toru

東海大学卒業、同大学院修了。独・フンボルト大学へ留学。第21回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。二期会「タンホイザー」ヴォルフラム、新国立劇場鑑賞教室「蝶々夫人」シャープレス、日生劇場「ルチア」エンリーゴ等多数出演。オルフ「カルミナ・ブラーナ」等コンサート・ソリストとしても高い評価を得ている。二期会会員。

合唱：東京混声合唱団

The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラ、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ等への出演を行っている。そのレパートリーは幅広く、内外の古典から現代作品までと全合唱分野を網羅している。

合唱：仙台フィルと第九をうたう合唱団

Special Chorus for "SPO-Beethoven 9th"

「第九」特別演奏会での仙台フィルとの共演を目的に、オーディションを経て結成された市民参加型の合唱団。一般参加型としては今年14回目を迎える。団員は幅広い年齢層で構成され、ディスタンスを考慮し10月の結団式を経て約40人が毎週の練習に取り組んでいる。合唱指揮は佐藤淳一。

管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団

Sendai Philharmonic Orchestra

1973年創立。東日本大震災では数ヶ月間活動の中止を余儀なくされたが、音楽を被災者のもとに届ける活動を続け、大きな反響を呼んだ。主催公演、小中学校訪問など活動は年間100回を超える。常任指揮者：飯守泰次郎、レジデント・コンダクター：高関健、指揮者：角田綱亮。



おいしい
ごはん

低温製法米の

精米したてのごはんをそのまま「パックごはん」に。



精米・炊飯・パックを一貫生産! だからおいしい!

お米のうまさ引き出す「低温製法米」を使用

インターネットでも
お求めいただけます

アイリスプラザ

0120-975-408

9:00~12:00/13:00~17:00
(土・日・祝日は休み)

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510
仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
http://www.irisohyama.co.jp